

マルチクライアント方式調査

クラスシェア拡大を目指す SGL T2阻害剤の課題と方向性

2017年3月

《 マルチクライアント方式調査報告書 》

TESTA
MARKETING
INC.

テスト マーケティング 株式会社
〒103-0011 東京都中央区日本橋大伝馬町 2-14 パールビル
Telephone 03-5642-3768 Facsimile 03-5642-3778

【 調査テーマ 】 『クラスシェア拡大を目指すSGLT2阻害剤の課題と方向性』

【 調査目的 】 本調査ではSGLT-2阻害剤に対する現状の処方動向や薬剤評価を把握した上で、SGLT2阻害剤のエビデンス創出や配合剤開発に伴う、今後の処方意向の変化を分析することによりSGLT-2阻害剤の糖尿病治療剤市場のポジショニングを明らかにするとともに将来の処方拡大の可能性を分析することを目的とする

【 調査対象者 】

区分		条件	対象者数
H P	専門医	<ul style="list-style-type: none"> • 病床数100床以上病院勤務医 • 日本糖尿病学会認定医(糖尿病専門医) • SGLT2阻害剤月間処方患者数20人以上 	5名
	非専門医	<ul style="list-style-type: none"> • 病床数100床以上病院勤務医 • 日本循環器学会認定医(循環器専門医) • SGLT2阻害剤月間処方患者数10人以上 	5名
G P	専門医	<ul style="list-style-type: none"> • 病床数20床未満開業医 • 日本糖尿病学会認定医(糖尿病専門医) • SGLT2阻害剤月間処方患者数20人以上 	5名
	非専門医	<ul style="list-style-type: none"> • 病床数20床未満開業医 • SGLT2阻害剤月間処方患者数10人以上 	5名

【 調査手法 】 訪問インタビュー

【 調査対象エリア 】 東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県

【 調査期間 】 2017年1月～2017年3月

<目次>

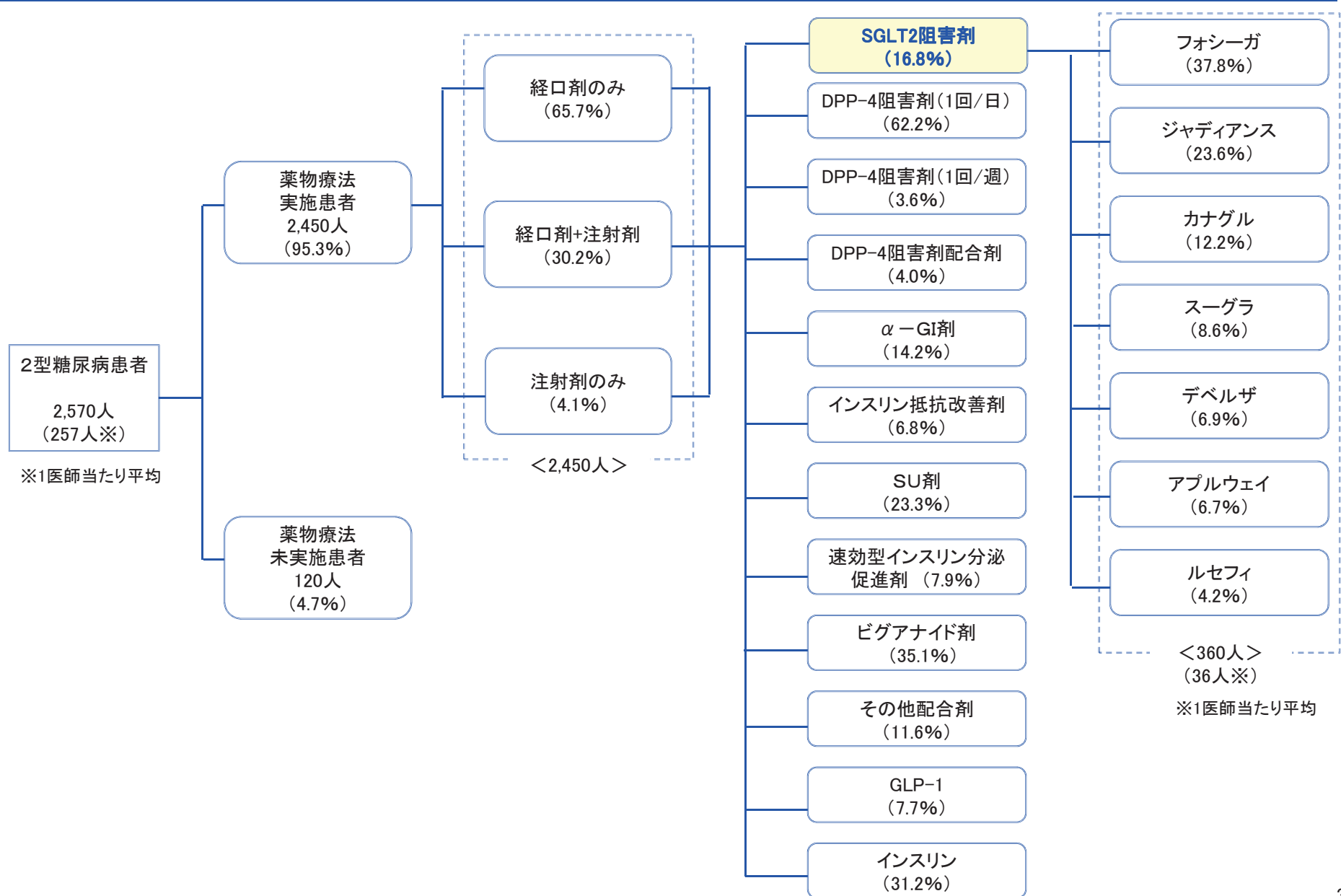
<サマリー>

A. 2型糖尿病患者数及び処方薬剤	(2)
B. SGLT2阻害剤のブランド別使用状況	(7)
C. SGLT2阻害剤のブランド別評価	(8)
D. EMPA-REG OUTCOME試験の影響	(16)
E. SGLT2阻害剤のポジショニング	(18)
F. 2020年におけるSGLT2阻害剤の処方の変化(患者割合)	(23)
G. 2020年におけるSGLT2阻害剤の処方の変化(患者数の推移)	(24)
調査対象医師20名の処方状況	(25)

<まとめ>

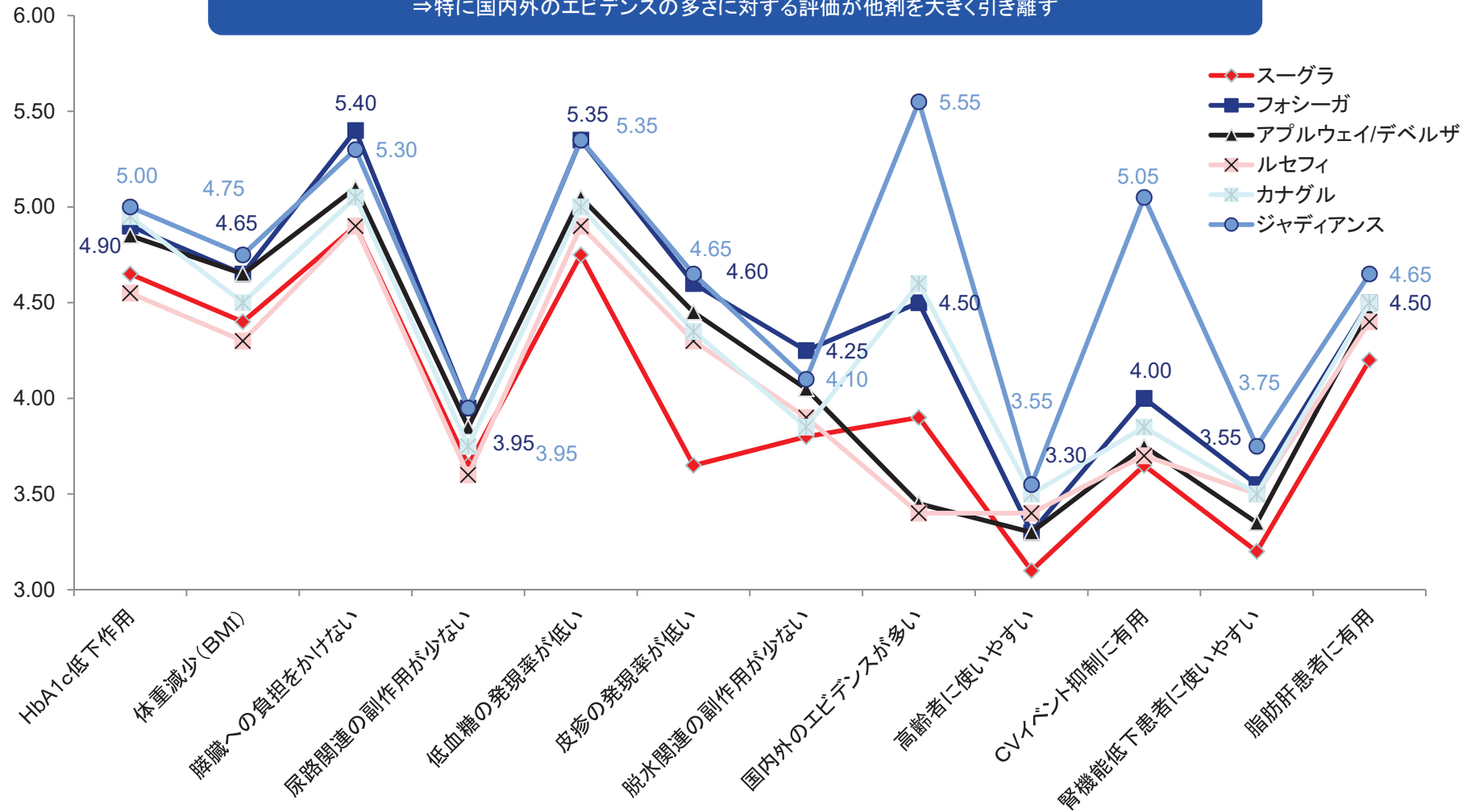
1. 回答医師における受け持ち患者の状況	(1)
2. 医師1人あたりの平均受け持ち患者数/月	(3)
3. 2型糖尿病患者における合併症・年齢階級の患者タイプ別割合	(5)
4. 2型糖尿病患者における薬効別処方患者割合	(6)
5. SGLT2阻害剤の処方ブランド数	(7)
6. SGLT2阻害剤のブランド別処方医師数	(8)
7. 2型糖尿病患者におけるSGLT2阻害剤ブランド別処方患者割合	(9)
8. 患者タイプ別処方パターン	(10)
9. SGLT2阻害剤を処方する患者の特長・タイプ	(19)
10. 患者タイプ別SGLT処方有無、処方患者数	(21)
11. 患者タイプ別SGLT処方有無の割合	(23)
12. 患者タイプ別SGLT2阻害剤処方患者数	(25)
13. 患者タイプ別SGLT2阻害剤のブランド別処方状況	(27)
14. SGLT2阻害剤ブランド選択理由、薬剤間の違いに関する見解	(37)
15. SGLT2阻害剤のブランド別薬剤評価	(38)
16. SGLT2阻害剤のブランド総合評価順位	(41)
17. 総合評価(1位ブランド・理由)	(42)
18. 「スーグラ」のSTELL-ELDER試験の認知状況と評価・印象	(43)
19. SGLT2阻害剤における「CVイベント抑制効果」の重要性評価と見解	(46)
20. CVイベント抑制効果があることの重要性への見解(HP/GP別)	(47)
21. SGLT2阻害剤における「腎保護作用」の重要性評価と見解	(49)
22. EMPA-REG OOT COME試験に対する見解	(52)
23. EMPA-REG OUTCOME試験の処方への影響	(54)
24. SGLT2阻害剤の開発・エビデンス創出活動で期待する項目	(64)
25. SGLT2阻害剤の開発・エビデンス創出活動で期待する項目による処方への影響	(67)
26. 2020年の薬効別処方患者シェア予測	(74)
27. 2020年のSGLT2阻害剤薬効内シェア予測	(78)
28. SGLT2阻害剤の販売企業におけるMR活動状況	(80)

2型糖尿病患者数及び処方薬剤 : HP(N=10)



C. SGLT2阻害剤のブランド別評価 ブランド別薬剤評価(絶対評価) : 全体(N=20)

ブランド別薬剤評価では「ジャディアンス」がトップとなる
⇒特に国内外のエビデンスの多さに対する評価が他剤を大きく引き離す



各項目7点満点で評価(N=20)
点数表示は上位2剤「ジャディアンス」「フォシーガ」

「クラスシェア拡大を目指すSGLT2阻害剤の課題と方向性」

頒価：500,000円（消費税別）

発行日：2017年3月

発行人：金塚 進

発行所：テスト マーケティング株式会社

〒103-0011 東京都中央区日本橋大伝馬町2-14
TEL 03-5642-3768
FAX 03-5642-3778

日本語・外国語を問わず、いかなる形式でも本書の一部または全部の複製無断転載をお断り致します。